

東京・春・音楽祭 —東京のオペラの森2017—
SPRING FESTIVAL IN TOKYO TOKYO OPERA NOMORI 2017

東京春祭ディスカヴァリー・シリーズ vol.4
Tokyo-HARUSAI Discovery Series vol.4

東京
春祭
TOKYO OPERA NOMORI

忘れられた音楽 —

禁じられた作曲家たち

《Cultural Exodus》証言としての音楽

Forgotten Music — Forbidden Composers “Cultural Exodus” — Music as Witness

H.ツィッパー：弦楽四重奏のための幻想曲《経験》
Herbert Zipper(1904-97)：“Erlebnisse - Experiences of My Life” Fantasia for String Quartet

M.フロトホイス：オーバード op.19a
Marius Flothuis(1914-2001)：Aubade for Flute Solo op.19a

バルトーク (P.アルマ編)：ハンガリー農民組曲
Bartók(1881-1945) (arr. by Paul Arma)：Suite Paysanne Hongroise for Flute and Piano

M.ヴァインベルク：フルートとピアノのための12の小品 op.29 より
Mieczyslaw Weinberg(1919-96)：12 Miniatures for Flute and Piano op.29

H.ガル：フルートと弦楽四重奏のためのコンチェルティーノ op.82
Hans Gál(1890-1987)：Concertino for Flute and String Quartet op.82

企画構成：
Program Planner：

ゲロルド・グルーバー (ウィーン国立音楽大学教授)
Gerold Gruber(Professor at the University for Music and Performing Arts Vienna)

ウルリケ・アントン
Ulrike Anton

フルート：ウルリケ・アントン
Flute：Ulrike Anton

弦楽四重奏：プレシャス カルテット
String Quartet：Precious String Quartet

ヴァイオリン：加藤えりな、古川仁菜
Violin：Erina Kato, Nina Furukawa

ヴィオラ：岡さおり
Viola：Saori Oka

チェロ：小川和久
Cello：Kazuhisa Ogawa

ピアノ：川崎翔子
Piano：Shoko Kawasaki

お話：ゲロルド・グルーバー
Navigator：Gerold Gruber

3/20

15:00
[月・祝]

上野学園 石橋メモリアルホール

March 20 [Mon.] at 15:00 Ishibashi Memorial Hall, Ueno Gakuen

¥3,600 A¥2,100 U-25 ¥1,500 (税込) ※U-25は公式サイトのみで取扱い

主催：東京・春・音楽祭実行委員会 特別協力：上野学園 石橋メモリアルホール 協力：exil.arte center 助成：公益社団法人企業メセナ協議会 2021 芸術・文化による社会創造ファンド

とにかく良い音楽だから

“忘れられた音楽——禁じられた作曲家たち”のコンサートに寄せて

あなたはなぜ、抑圧され、追放され、あまつさえ殺された作曲家を取り上げるのですか？と、私は自らの意図についてよく尋ねられるのですが、その都度、私はまずこう答えます。「それが、とにかく良い音楽だからです」。もちろんその次には常に、もし20世紀の歴史があればどこまで非人道的かつ野蛮でなければ、その作品を紹介する機会もなかっただろうと、彼らに対する倫理的・道徳的な責任をもって答えています。

また別の説明はこうです。彼らの多くはすでに将来有望であったのに、外国で新たな人生を始めなければならなかった——ときには異なる職業に就いて。また、彼らは自らの伝統的・文化的な「根っこ」から切り離されて、故郷から離れて（文字通り）静かにしていなければならなかったのです——彼らは再び作曲をすることはできませんでした。

あるいはまた、別の答えはこうなるでしょう。誰も彼らが故国に戻ることを望まなかった——なぜなら彼らを抑圧し、追い出した人たちが、まだ同じ政治的・文化的な組織で働いていたからです（第二次世界大戦の後でさえも）。当時は、この文化的難民(Cultural Exodus)によって、大きくて深い——クレーターのような——穴が、ヨーロッパの真ん中に空いたことを理解する人は（いたとしてもわずかし）いませんでした。第二次世界大戦後——最大の破壊的なナカストロフの後、多くの人々は、鈍くなり、他人の感情や希望を感じられなくなってしまったのです。戦後の復興では、主に建物の再建は行なわれましたが、同じく損傷を受けた音楽や文学、映画、絵画、演劇や科学等の「根っこ」を修復しようとする人は、誰もいませんでした。

実際のところ、「どうしてこれらの作曲家たちを取り上げるのか？」という疑問に対しては、多くの答えがあると思います。私はまた、無視され忘れられた音楽を聴くことの好奇心についても述べたいと思います——それらのうちいくつかは、これまで耳にしたこともなく、未知で、意外でありながらも、同時に信じられないほどの美しさを持ち、まるで驚くべき秘密を露わにするように、コントラストとあらゆるスタイルに満ちています。ですから、聴いてみたらどうですか？とにかく良い音楽なのだから。

ゲロルド・グルーバー Gerold Gruber
(exil.arte 創設者、ウィーン国立音楽大学 exil.arte center センター長)

ゲロルド・グルーバー (企画構成・お話)
Gerold Gruber (Program Planner, Navigator)

ウィーン生まれ。ウィーン大学で音楽学と芸術史を学び、ウィーン国立音楽大学で声楽を学ぶ。大学では音楽理論と音楽分析を教える。音楽史、音楽分析、音楽学、オーストリア音楽史、音楽や言語／文学の他、亡命作曲家に関する著作がある。オーストリア音楽学学会のメンバー。



ウルリケ・アントン (企画構成・フルート)
Ulrike Anton (Flute)

第二次世界大戦中にナチスによって迫害された作曲家の作品を取り上げる代表的な演奏家の一人。ソリスト、室内楽奏者としてウィーン楽友協会、ベルリン・コンツェルトハウス、カーネギー・ホールなどで演奏してきた。現在ウィーンの全米大学連盟留学センター (IES Abroad) 准教授。



プレシヤス カルテット Precious String Quartet

2012年より東京と山形を拠点に活動する弦楽四重奏団。ソロやアンサンブルで国際的な実績を持つ奏者により構成されている。2017年から始まる山形文翔館室内楽シリーズのアーティストに選ばれ、全5回のベートーヴェン・チクルスが予定される等、今後の活動に期待が寄せられている。

加藤えりな (ヴァイオリン)
Erina Kato (Violin)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、バリ国立高等音楽院を卒業。ヴィエニャフスキ(ジュニア)、シュポア、リビッツァ等の国際コンクールで入賞。国内外の音楽祭に多数出演。南西ドイツ・フィル、東京都交響楽団他と共演。現在はソロ、室内楽、オーケストラ等で幅広く活躍。東京藝大非常勤講師。



古川仁菜 (ヴァイオリン)
Nina Furukawa (Violin)

東京藝術大学在学中に米・南メソジスト大学に留学。藝大復学後、モーニングコンサートに出演。藝大フィルハーモニアと共演。パイロイト青年音楽祭オーケストラでコンサート・ミストレスを務める。卒業時に同声会賞受賞。現在は各種アンサンブル、プレシヤス カルテット、音楽祭等で活躍。



岡さおり (ヴィオラ)
Saori Oka (Viola)

東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。大学卒業時に皇居内の桃華楽堂新人演奏会で行なう。宝塚バグ音楽コンクール弦楽器部門入選。倉敷音楽祭、草津国際音楽祭他に出演。プレシヤス カルテット、アンサンブル of トウキョウに加え、ソロ、室内楽、オーケストラ等でも活躍。



小川和久 (チェロ)
Kazuhisa Ogawa (Cello)

桐朋学園大学卒業。フランス国立ボルドー音楽院を首席で卒業し、ボルドー市栄誉賞受賞。第4回若手演奏者のためのコンペティション(現・名古屋国際コンクール)ソロ部門で優勝。山形交響楽団首席奏者を務め、プレシヤス カルテット、長岡京室内アンサンブル、ソロ、室内楽等でも活躍。



川崎翔子 (ピアノ)
Shoko Kawasaki (Piano)

東京藝術大学大学院博士課程、ミュンヘン国立音楽演劇大学大学院を修了。ボッリーノ国際コンクール、安川加壽子記念コンクール、日本音楽コンクール等国内外のコンクールで優勝・入賞の他、日本はもとより欧米・アジア各地のフェスティバル、コンサート、ラジオに出演。現在ドイツ在住。



東京・春・音楽祭 -東京のオペラの森2017- 3.16 Thu.- 4.16 Sun.

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りで祝う——
明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1ヵ月にわたり開催する音楽祭です。東京文化会館での「ワグナー・シリーズ」や国内外の一流アーティストによる公演をはじめ、美術館・博物館を会場とした「ミュージアム・コンサート」、無料の小さなコンサート「桜の街の音楽会」など、約150公演を開催いたします。桜が咲きほころぶ春のひとときに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる——そんな「東京・春・音楽祭-東京のオペラの森2017-」が東京—上野の春を美しく彩ります。

春が訪れ
桜がひらいて
音楽が始まる
上野の森に

チケットのお申込み

東京・春・音楽祭チケットサービス

お電話でのお申込み

03-3322-9966

オペレーター対応【営業時間 10:00-18:00 土日祝・休】※音楽祭期間中は土日祝も営業いたします。

オンライン <http://www.tokyo-harusai.com/>

(座席選択可・登録無料)

公式サイト
限定の
嬉しい
サービス!

あれもこれも
一度に予約
お買い得物コ

3人そろって
お得!
トリオ・チケット

25歳以下の方
限定
U25
2月10日[金]
12:00発売

公式サイト内オンライン・チケットサービスにて、左記サービスをご利用いただけます。サービスの対象となる公演や座席は限定されております。詳細は公式サイト「チケット」ページにてご確認ください。

※車椅子席、団体のご鑑賞等、詳しくは東京・春・音楽祭実行委員会までお問合せください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※当日の演奏順は掲載の曲順とは異なる可能性があります。※掲載の情報は2017年3月11日現在のものです。やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。

一般発売日 2016年11月27日[日]10:00

【その他プレイガイド】

- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650(オペレーター)
- チケットぴあ <http://w.pia.jp/t/harusai/>
0570-02-9999(音声自動応答)Ⓟ597-882
- e+(イープラス) <http://eplus.jp/harusai/>
- ローソンチケット <http://l-tike.com/harusai/>
0570-084-003(音声自動応答)Ⓛ34693
- CNプレイガイド <http://www.cnplayguide.com/t-harusai/>
0570-08-9990(オペレーター)

公演に関するお問合せ
東京・春・音楽祭実行委員会
03-5205-6497

